

# 上島町外国語指導助手(ALT)の紹介

## 新外国語指導助手

よろしくお願ひします！



### 《質問内容》

- ①上島町の雰囲気はどうですか？
- ②趣味は何ですか？
- ③好き・嫌いな食べ物はありますか？
- ④上島町でやってみたいことはありますか？

(写真左から) イーサン・シェリー、ジェニー・ターマン、ルーク・キング、ニコラス・ムッグラス

### ニコラス・ムッグラス (生名地区)

(国籍：イギリス 年齢：23歳)

- ①ロンドンと違って暑いですが、でも、上島町は美しいですね。ロンドンと上島町では上島町の方が良いと思います。また、みなさんとてもフレンドリーです。
- ②スポーツ全部です。また人と会うことが好きで、日本語を勉強することです。
- ③(好き) 刺身、ラーメン、イギリスで行うローストディナーが大好きです。  
(嫌い) あまり嫌いなものはありませんが、マックが嫌いです。
- ④日本語を勉強したいです。また、釣り、剣道、サッカー、野球などのスポーツをしてみたいです。

### ジェニー・ターマン (弓削地区)

(国籍：アメリカ合衆国 年齢：22歳)

- ①2年前に日本の大阪へ来たことがあり、日本はすごく大きな街というイメージでしたが、すごく田舎でびっくりしました。でも、島がたくさんあって海はすごくきれいです。
- ②母国の伝統楽器「フィル (バイオリンの一種)」を弾くことです。4歳から習っています。
- ③(好き) お好み焼き、パスタ  
(嫌い) 肉や魚が食べられません。
- ④日本語を勉強したいです。そして、日本舞踊も習ってみたいです。

### イーサン・シェリー (魚島地区)

(国籍：アメリカ合衆国 年齢：24歳)

- ①みんなとてもフレンドリーで、上島町に来ることができてとてもラッキーです。また、魚島の子供たちは英語が上手でした。エーゲ海よりも瀬戸内海のほうがもっときれいですね。
- ②食べること。泳いだり・走ったりすること。また旅行をすることです。
- ③(好き) 何でも好きですが、特にアジア料理 (日本・韓国・インド・タイ料理など) が好きです。  
(嫌い) オリーブの実が嫌いです。
- ④日本語を勉強して、日本料理も勉強したいです。また、自分でシーカヤックを作ってみたいです。

### ルーク・キング (岩城地区)

(国籍：オーストラリア 年齢：26歳)

- ①オーストラリアのブリスベンから来ましたが、ここはそこに似ているように思います。でも、上島町の方がもっときれいですね。
- ②サッカー、バスケットボール、スカッシュなど、スポーツ全般です。
- ③(好き) イタリアン (パスタ・ラザニアなど)、タイ料理も好きです。  
(嫌い) メキャベツ (大きいキャベツは食べられません。)
- ④日本語を勉強して、日本料理も学びたいです。また、釣りが下手だから、釣りの練習をしたいです。

### 《4人から上島町の方々へのメッセージ》

私たちは、上島町に来ることができてとても幸運です。

日本語はまだまだ下手ですが、頑張りますのでよろしくお願ひします！

上島町の外国語指導助手として英語を教えていただいた各地区の4名が、7月末で出身国へ帰国しました。

そして8月から、新しい外国語指導助手の4名が各国から来町し着任しました。

そこで、帰国した4名に上島町での思い出をつづってもらい、新たに着任した4名にインタビューしましたので紹介します。

## お世話になりました

上島町での経験・思い出を胸に、  
母国でも頑張ってください！  
ありがとうございました。

### コール・スタイロン (国籍：アメリカ合衆国)

こんなに美しい島での生活は本当に素晴らしいものでした。これからも、ここにずっと住み続けることのできる上島町のみなさんは幸せだとつくづく思います。

2年前、この島に来た時、日本語は全然しゃべれず、又日本のことも余り知りませんでした。でも、日本で暮らしていくうちに、僕は日本人の限らない優しさをしみじみ感じ、そのユニークな文化や伝統は、世界でも比類のない価値をもっていることがわかりました。

ここでの静かな生活～虫の声を聞きながら過ごした静かな夜、小さな庭に育てているハーブたち、夜の海に浸って過ごした一人っきりの夜～、又日本人の方々の語り（そんな時には欧米とは大きく違うあなたたちの深く老練な知恵を垣間見ることができました。）、それらのすべての物と別れなければならないことがとても残念です。

さようなら！上島町！もし、あなた達が僕のことを忘れたとしても、僕は決してあなたたちを忘れない。



生名地区

### ウリー・シップ (国籍：オーストラリア)

さようなら 岩城。ここ岩城での昨年1年間は、いつもと異なり興味深い経験となりました。

印象に残った思い出の中に、祭りがあります。特に、私を含め近隣の住民に気前よく招待してくれた秋祭りがあります。

小学校から英会話教室まで、岩城中の先生方や生徒達からたくさんのことを学びました。しかし、私にとって最もインパクトがあったのは、保育所の子どもたちが持つ、何にでも一生懸命な熱意と活力です。

ここに1年間住むことができ、そしてこれからずっと思い出を大切にできる機会を得られたことを本当に感謝します。



岩城地区

### ジャック・ツーベック (国籍：オーストラリア)

ALTとして派遣されてきた当初は、何を期待されているのか、その期待にどうやって応えればよいのか戸惑っていました。

数ヶ月が過ぎた今、弓削の美しさはその自然や文化、伝統を超えて素晴らしく感じられます。それは弓削の皆さんの心の美しさに触れたおかげだと思っています。

生徒の皆さんの笑顔、私を見かけたとき“Hello”と声をかけてくれたこと、私の心をはなれることはないでしょう。

また、楽しかった弓削の祭りや地域の方々が温かく私を受け入れてくれたことは決して忘れません。

限られた短い時間でしたが、皆さんとともに多くのことを学ぶことができました。最後に全ての皆さんに『ありがとう』と言わせてください。



弓削地区

### ジョール・ヘンスリー (国籍：アメリカ合衆国)

魚島へありがとう。2004年に旧魚島村に来て、2年間、瀬戸内海に囲まれました。出身はアメリカのオハイオ州のトレド市で、山も海もないです。それで初めて海の近くの島の生活を経験できました。

もちろん、来る前に緊張をしたし、「友達ができるかな」とかを考えてしまいました。しかし、魚島に着いてから、ずっと同じ事を繰り返して思っていました。「魚島と島の学校も、村（そして町）じゃなくて、何か家族みたいなやな」と思いました。着いたばかりの時から、いつも祭りなどに参加をさせていただきました。そして、小さな家族みたいな魚島高井神小中学校で、私の最初の教育経験が生まれました。毎日楽しい授業を行い、廊下でも、職員室でも生徒たちと先生たちも仲良くなって、日本語と英語で会話をしたり、笑ったりしました。来る前に、初めて魚島に行く事を分かったときにちょっと嫌がったかもしれませんが、この2年間は誰とも交替したくないです。私は本当に日本で英語の先生になりたい事が分かったし、色々な友達もできたとし、魚島を大好きになりました。魚島、そして上島町の皆様、2年間大変お世話になりました。また遊びに行きますよ！ありがとうございました！



魚島地区